

とっとり観光ニュース 2016年11月号

1. 生姜でぽかぽか特集

【1】鳥取市気高町の日光生姜穴

鳥取市気高町の日光は古くから生姜の産地で、その歴史は、約400年以上あるといわれています。当時、鹿野城主となった亀井茲矩かめいこれのりが南方

より生姜を持ち帰ったことが栽培の始まりといわれています。生姜は、4月に定植し、11月頃に収穫します。収穫後は「生姜穴」と呼ばれる山肌やまがはに掘られた横穴で保管されます。生姜穴は年中約15度程度の室温に保たれた天然の冷蔵庫として、生姜の保存に適しています。生姜穴はそれぞれ大きさが異なりますが、高さ1m、奥行きは約10m程のものもあり、ありの巣のように横穴が掘られています。

■問合せ 鳥取市気高町総合支所 電話 0857-82-0011



【2】浜村温泉 旅風庵の「しょうが鍋」

かつおだしにすりおろした生姜と針生姜をたっぷり入れる鍋。気高町産の豚肉と生姜は味の相性が抜群で、身体の芯から温まるお料理です。旅館には、大浴場に露天風呂、貸切風呂は露天の岩風呂と地元山根酒造より譲り受けた直径2mの大酒釜風呂があります。

■料理内容 前菜、先付、刺身、蒸し物、生姜鍋、雑炊

■生姜鍋料金 2,000円/1人(税別) ■人数 ~50名 ※要予約

■問合せ 貝殻節の里 旅風庵(鳥取市気高町勝見696-1)

電話 0857-82-0531 ホームページ <http://www.ryofuan.com>



【3】生姜せんべい

生姜せんべいは、鳥取砂丘をイメージして考案されたと言われ、波型は風紋、生姜蜜の白は、砂丘にうっすらと積もった雪とされています。明治時代後期には、鳥取市内のあちこちで生産され、駄菓子として1枚単位で販売されていました。鳥取で民藝運動を繰り広げた吉田璋也は、この生姜せんべいに着目。せんべいを焼く、曲げる、塗るという全行程を職人の手で行うことで、民藝せんべいという概念を定着させました。

《生姜せんべいの販売場所》

■宝月堂(鳥取市二階町 ☎0857-22-3745) 吉田璋也プロデュース。気高町瑞穂生姜を使用した香りと辛さのある手焼き煎餅。

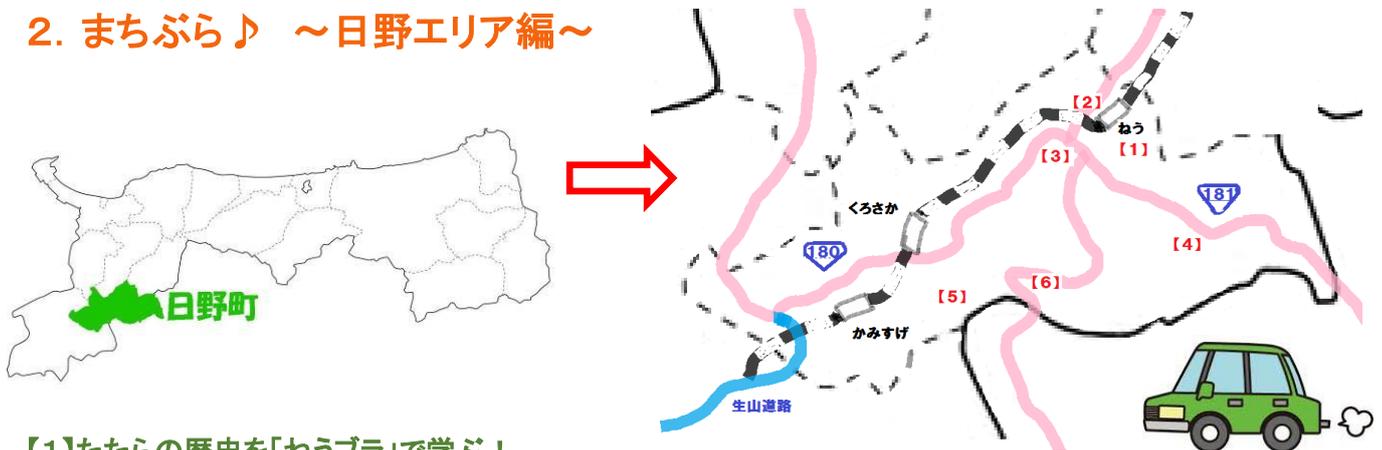
■城北たまだ屋(鳥取市松並町 ☎0857-23-5832) 気高町瑞穂生姜を使用した、曲げを手作業で仕上げた口どけのよい煎餅。

■いずみ屋製菓(鳥取市行徳 ☎0857-22-3670) 気高町日光生姜を使用した、香ばしい香りと生姜の風味の優しい味の煎餅。

■秋田玉栄堂(鳥取市吉方町 ☎0857-22-3627) 辛さにこだわり、卵不使用。生姜の風味をストレートに味わえる。



2. まちぶら♪ ～日野エリア編～



【1】たたら歴史を「ねうブラ」で学ぶ！

出雲街道の宿場町であり、たたら歴史を刻んだ懐かしい雰囲気根雨の町並みは、町全体が歴史資料館のようです。町の中心部には、「たたら楽校・根雨楽舎」があり、奥日野の「たたら製鉄」の歴史をパネルで展示しています。お茶屋「おがた」でお茶をしたり、そば道場「たたらや」で手打ちのお蕎麦をいただいたり色々な楽しみ方があります。本格的な「ねうブラ」のご案内は、専門のガイドにお願いできます。

■問合せ 奥日野ガイド倶楽部 電話 0859-72-1350 ホームページ <http://okuhino-club.jp/>



【2】オシドリ観察小屋

鳥取県の鳥、日野町の鳥に指定されている色鮮やかなオシドリ。観察小屋からは、望遠鏡等を使い間近でオシドリを観察できます。見頃の時間帯は、夜明け～朝の8時頃と夕方4時頃～日暮れ時です。多いときには1,000羽近くのオシドリが飛来します。

■場所 日野町根雨(日野川沿い) ■料金 無料
 ■観察期間 11月～3月中旬頃 ■観察時間 早朝～夕方
 ■問合せ オシドリグループ事務局 電話 0859-72-0271

ホームページ <http://www.oshidori.jp/>



【3】日野に来たら必ず食べたい！味処 四季の「チャンポン」♪

日野に出かけたら食べたくなるのが、味処 四季のチャンポンです。初めての注文の際は衝撃が走る、その器の大きさとボリューム。ただただ驚きます！具がたっぷり入った食べごたえのあるボリュームと、また食べに来たくなる美味しさが魅力で、常連さんはもちろん、噂を聞きつけた県内外からのお客様で賑わっています。

■定休日 月曜 ※ただし、祝祭日昼のみ営業、翌日休業
 ■営業時間 11:00～14:00、17:00～22:00

■問合せ 味処 四季 電話 0859-72-1586 (夜来店の際は、お問合せ下さい)



【4】金運・開運を願うなら！金持(かもち)神社

金運・開運祈願で有名な金持神社。参拝後に「宝くじが当たりました!」、「商売がうまくいきました!」など多くの嬉しい報告があり、週末だけでなく、平日にも県内外から参拝客で賑わっている開運スポットです。土日には、バーガーフェスタで全国2位に輝いたご当地バーガー、「奥日野きのこのコンフィバーガー」も販売中。県内の縁起の良い神社を巡る周遊企画、「因幡伯耆國 開運八社巡り」の立寄り神社のひとつでもあります。

■問合せ 日野町観光物産館金持神社札所(売店) 電話 0859-72-0481

ホームページ <http://www.kanemochi-jinja.net/>



【番外編】

金持神社の祈禱済「手書き絵馬」を手に入れて☆開運新年を迎えよう!

一つ一つ手書きで書かれている、心のこもった可愛い絵馬。観光物産館金持神社札所隣の東屋には、もの凄い数の喜びの声が書かれた絵馬があります。

■販売価格 絵馬(中):800円/1個、絵馬(大):1,000円/1個

■問合せ 日野町観光物産館金持神社札所(売店)

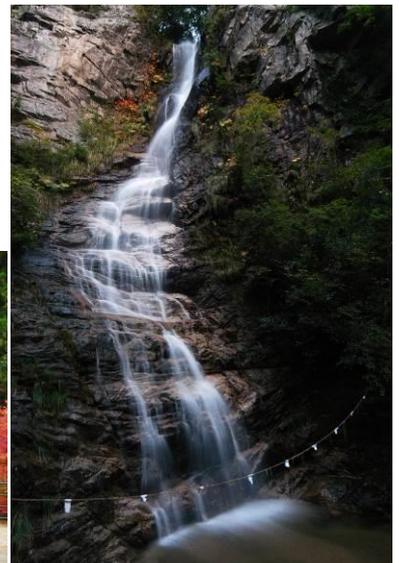
電話 0859-72-0481 ホームページ <http://www.kanemochi-jinja.net/>



【5】紅葉スポット「滝山公園」

秋の紅葉の他にも、春の桜やツツジ、夏の谷川の涼など1年を通して楽しめるスポットです。また、公園内にある滝山神社の境内には、小泉八雲の著作「骨董」の中に出てくる「幽霊滝」として有名な龍王滝があります。

■問合せ 日野町観光協会 電話 0858-72-0332



【6】雲海の撮影スポット～明地峠～

標高650mの明地展望台からは、雄大な大山を望み、眼下には素晴らしい地形が広がります。雲海が広がる季節には、国道180号線からの明地峠の絶景を見ようと写真家らが訪れます。雲海は、晩秋から初冬にかけての早朝に現れる事が多いようです。

■問合せ 日野町観光協会 電話 0859-72-2101

3. 最新情報

【1】「asoview！（アソビュー）」鳥取県特設サイト秋冬版に更新！

県内の秋冬観光おすすめ情報と、これからの時期に体験できるプログラムを掲載。ホームページから体験が直接予約できます。秋冬の鳥取県へのおでかけにご活用ください。

■問合せ（公社）鳥取県観光連盟 電話 0857-39-2111

ホームページ https://www.asoview.com/brand/tottori_prefecture/



【2】衝撃再び！！ピンクコーヒーできました！

ピンクカレー、ピンク醤油、ピンクマヨネーズに続き、登場したのが「ピンクコーヒー」。コーヒーを抽出した後、ビーツとミルクでピンク色に仕上げました。見た目はいちごミルクのようですが、味はまろやかなカフェオレのようです。※1日限定50杯

■問合せ・場所 華貴婦人鳥取大丸店（鳥取市今町2-151）電話 0857-25-2152



4. 蟹取県ウェルカニ特集

【1】県内のカニ販売所

浜勝商店	かねまさ浜下商店	鳥取県漁業協同組合	中村商店
所: 岩美郡岩美町大谷	所: 鳥取市賀露町西	所: 鳥取市賀露町西(かろいち内)	所: 鳥取市賀露町西
問: 0857-72-8101	問: 0857-28-2391	問: 0857-31-0011	問: 0857-28-1051
営: 8:00~16:00	営: 8:30~17:00	営: 9:00~17:00	営: 9:00~16:00
休: 第4火曜、12/30~1/5	休: 1/1、正月に数日	休: 1/1	休: 1/1~1/3
大漁市場なかうら	境港さかなセンター	道の駅ポート赤碕 赤碕町漁業直売センター	物産館ことうら 赤碕町漁業直売センター
所: 境港市竹内団地	所: 境港市竹内団地	所: 東伯郡琴浦町別所	所: 東伯郡琴浦町別所
問: 0859-45-1600	問: 0859-45-1111	問: 0858-49-2020	問: 0858-55-6080
営: 8:15~16:30	営: 8:30~17:00	営: 9:30~17:30	営: 9:30~17:30
休: 12/31の10時~1/4	休: 毎週水曜 ※祝祭日は営業。ただし11月~1月は11/2、12/7、1/1~1/4が定休日	休: 1/1	休: 毎週水曜、1/1

【2】プロ直伝！上手なカニのさばき方☆動画で御紹介

■カニのさばき方 <https://youtu.be/5TgD3mHoWx8>

■とっとり動画ちゃんねる <http://www.pref.tottori.lg.jp/kouhouka/>

■問合せ 鳥取県広報課 電話 0857-26-7097 ホームページ <http://www.pref.tottori.lg.jp/shokumiyachannel/>

【3】鳥取県へ美味しいカニを食べに行こう♪かにバス情報

《三朝温泉・はわい温泉⇄広島県・岡山県》

- 期間 12月1日(木)～12月28日(水)、平成29年1月4日(水)～3月15日(水)
- コース 下電福山営業所⇒福山駅⇒笠岡駅⇒鴨方駅⇒新倉敷駅⇒倉敷駅⇒瀬戸大橋温泉やま幸⇒岡山⇒岡山インター北⇒賀陽インター⇒三朝各旅館施設⇒はわい温泉(望湖楼)
- 料金 大人:5,500円、小人:2,800円 ※バス往復と三朝温泉「たまわりの湯」入浴券付
- 問合せ 下電観光バス(株) 電話 086-225-1231 ホームページ <http://www.shimodenbus.jp/>

《三朝温泉⇄広島県》

- 期間 12月7日(水)～12月22日(木)、平成29年1月5日(木)～3月19日(日)
- 料金 大人・小人(小学生以上):8,500円
- コース【往路】広島(高陽～三條)⇒広島バスセンター⇒広島駅⇒福山SA⇒三朝温泉(※オプション三徳山)
【復路】三朝温泉⇒倉吉白壁土蔵群⇒物産館ことうら⇒白鳳の里 or 道の駅大山恵みの里⇒お菓子の壽城⇒松江玉造IC⇒広島(可部駅～三條)⇒ひろしま美術館前⇒広島バスセンター⇒広島駅
- 問合せ 広交観光(株) 電話 082-238-3355 ホームページ <http://www.hiroko-group.co.jp/kanko/>

《皆生温泉⇄広島県》

- 期間 12月7日(水)～3月11日(土) ■料金 大人・小人(小学生以上):8,000円
- コース【往路】広島(広島駅新幹線口⇒広島バスセンター⇒三篠町3丁目⇒アストラム古市駅⇒JR緑井駅⇒高陽⇒可部駅)⇒皆生温泉⇒とっとり花回廊フラワーイルミネーション(オプション)⇒皆生温泉
【復路】皆生温泉⇒境港・大漁市場なかうら⇒出雲大社⇒広島(可部駅～広島駅新幹線口 ※往路逆順)
- 問合せ 広交観光(株) 電話 082-238-3355 ホームページ <http://www.hiroko-group.co.jp/kanko/>

《はわい温泉・東郷温泉⇄大阪府》 初日便(12/17運行)のみ半額!

- 期間 12月17日(土)～3月31日(金)
- 料金 大人:4,800円、学生及び小人:4,300円
- コース 天王寺公園⇒梅田プラザモータープール⇒鳥取砂丘⇒東郷温泉⇒はわい温泉
- 問合せ はわい温泉・東郷温泉旅館組合 電話 0858-35-4052
ホームページ <http://www.hawaii-togo.jp/>



【4】蟹取県フォトコンテスト

カニ食い! 蟹料理! カニキャップ! ピース蟹ポーズ! カニ取団顔出しパネル! 蟹がテーマなら何でもOKの写真を募集します。御応募いただいた方の中から抽選で蟹取県が厳選した「とっとり松葉がに」、鳥取和牛「オレイン55」、境港「紅ずわい蟹饅頭」セットが当たります。

- 応募期間 第1弾:10月1日(土)～12月31日(土)、
第2弾:平成29年1月1日(日)～2月28日(火)
- 応募資格 プロ、アマ、年齢、性別、国籍等は問わない
- 問合せ 鳥取県観光戦略課 電話 0857-26-7237

ホームページ <https://www.kanitoriken.jp/photo/>

《宿泊をして“旬のカニ”を当てよう! 蟹取県ウエルカニキャンペーン開催中》

ホームページ www.kanitoriken.jp フェイスブック www.facebook.com/kanitoriken/



5. 因幡伯耆國 開運八社巡り 所縁神社決定！ ～酉年 天日名鳥命(あめのひなどりのみこと)神社～

県中西部の「たたら文化」に由縁の縁起の良い名前を持つ8つの神社と、その年の干支にちなんだ神社1社を加えて県内を周遊する「因幡伯耆國 開運八社巡り」。来年の酉年は、鳥取市の吉岡温泉近くにある「天日名鳥命神社」を所縁神社に迎えて始まります！天日名鳥命神社は、鳥取駅から車で20分程度の場所にあり、長い石階段の先にある小高い丘の上に鎮座しています。

■酉年所縁神社 問合せ・場所 天日名鳥命神社(鳥取市大畑874) 電話 0857-54-0503 (宮司宅)

■因幡伯耆國 開運八社巡りについて (公社)鳥取県観光連盟 電話 0857-39-2111

ホームページ <http://www.tottori-guide.jp/kaiun8/>



6. イベント情報

【第6回 秋田・鳥取 海の幸フェア ハタハタフェスティバル2016】

鳥取と秋田のハタハタ料理が東京築地に大集合。ハタハタ料理の対決イベント「HATA-1グランプリ」も開催され、ご当地グルメや特産品が盛りだくさんのイベントです。

■日時 11月25日(金)9:30～16:00、26日(土)9:30～15:00

■料金 入場無料

■会場 東京 築地魚河岸

■問合せ 鳥取県食のみやこ推進課 電話 0858-26-7853



【日本一危険な除夜の鐘 ～三徳山三佛寺～】

日本遺産に認定された三徳山の山中に佇む「鐘楼堂」。ここで日本一危険な除夜の鐘を鳴らす行事が開催されます。なぜ危険なのか！？参拝として登る修験道は、冬場足元が悪く閉山となり入ることができないのですが、この日だけは、投入堂にほぼ近い場所まで上がり、除夜の鐘を鳴らすことのできるのです。日本一危険な除夜の鐘とされています。

■日時 12月31日(土)

■参加人数 先着20名程度 ※要予約(12月に入ってから三徳山三佛寺ホームページにて募集開始)

■料金 鐘をつく方は、保険料等の参加費がかかります。 ※詳細は三佛寺までお問合せください。

■問合せ・場所 三徳山三佛寺(東伯郡三朝町三徳1010) 電話 0858-43-2666

ホームページ <http://www.mitokusan.jp/>

平成28年10月25日発行

〔とっとり観光ニュースとは…〕

鳥取県内の最新イベントや観光情報をご案内しています。マスコミ、旅行会社の皆さまをはじめ、多くの方に活用いただけるよう定期的にお届けします。複製・転載可です(一部画像を除く)。また写真はイメージです。ご不明な点はお問い合わせください。バックナンバーは、ホームページよりご覧ください。

〔編集・発行・問合せ〕公益社団法人 鳥取県観光連盟

電話 0857-39-2111 FAX 0857-39-2100 E-mail kanren@tottori-guide.jp

鳥取県の観光情報ホームページ → とっとり旅の生情報 <http://www.tottori-guide.jp/>